



### 3・4年生の展示もラスト

夏休み明けから、セブンイレブン北山町店で展示させていただいてる「あつたらいいなこんなドリンク」ですが、いよいよ四年二組の会期になりました。十月十一日(日)までです。店員の方から、保護者の方や地域の方が見て行かれているとい話を聞き、嬉しくなりました。次は五年生が展示します。

### 「おっ」と思ったこと

子供は大人と比べると、知識や経験が少ない分、新鮮な気持ちや新しい気付きが多いと感じます。授業をしていて、子供のつぶやきや行動から「おっ」と思われた場面を紹介します。四年生の男の子が焼き物の授業中に「壺をつくっている人はこんな気持ちなのか。」とつぶやいていました。土粘土の感触を味わっているのだと思いました。

また、周りや相手を尊重する様子もよく見かけます。友達の作品を「すごい！すごい！」と言いながら見る子が多いです。電動糸のこぎりを使った後すぐに掃除する子もいます。最後にまとめて掃除してもいいですが、その都度掃除するのも次の人に親切だなと思いました。



知らない間に円形に並べられた絵の具。だれがやったんだろう？ すごいです。

#### 四年生 「彫りあと

実験室(ほってすつてみつけて)では、初めての彫刻刀に挑戦



しました。彫る感覚を楽しみながら、緊張をもって取り組みました。三角刀と丸刀と平刀で版木を彫ってできる彫りあとの違いや、刷って表れる形のの違いに、気付いている様子でした。丸刀の彫りはじめと彫り終わりが丸いのに対し、三角刀は鋭いという、細かなところにも気付いていました。

今回はあえて、表すもののテーマを設けていません。彫ってできる形から思いついたものを描いています。丸刀の丸みのある線の表現を生かして雫を描いたり、三角刀の細い線を重ねることで爽やかな感じを表現していたりしています。木版画はどうしても修行のような授業になってしまうので、板を刃物で彫ってできることのよさを味わってほしいです。

#### 五年生 「KOOVで光のハーモ

ニ」では、SONYのプログラミング学習アプリKOOVを使いしました。学習キットをパソコンにつないで、プログラミングを組むと、手元のLEDライトが光ります。プログラミングは難しいですが、自分の出した指どおりにライ



トが光ると、喜びの声があがりました。ネット環境が不安定で、待つ時間が長い時は付属のブロックで好きな形をつくりました。LEDライトと自然と組み合わせられている様子もありました。待ち時間は工夫が必要ですが、前向きにブロックを楽しみむ子供の姿に、こちらの焦る気持ちがぬぐわれました。



### 授業の様子

府中市立  
府中第七小学校  
図画工作科  
令和2年  
9月28日発行  
伊藤 志帆

今年からカラー版をホームページに載せました。上の題字もカラーで見られますので、ご覧ください。

#### 一年生 「こちそうパ

ーティをはじめよう2」では、紙粘土に絵の具を混ぜて、色付き粘土をつくり、自分の食べたいごちそうをつくり



ました。丸や四角の紙をお皿に見立て、盛り付けました。「のってみたいないきたいな」では、自分の乗りたい乗り物で、行きたい場所へ旅行している様子を描きました。こんな時だからこそ絵の中は自由で夢がいつぱいの世界にしました。



#### 三年生 「ノコギ

」ノコギリ名人(くぎうちトントン2)では、のこぎりの使い方を覚え、切った木を組み合わせて、思い付いたものをつくりました。まっすぐ切れなかったり、木が固くて切りづらかったり、慣れない様子でしたが、楽しんでできました。色塗りでは、自分の絵具ではなく、アクリルガッシュに挑戦しました。部分ごとに色分けしたり、模様を描いたり、よく工夫できました。



#### 六年生 「板か

ら何が？」に取り組んでいます。十センチ×九十センチの板を基本として、便利で生活を楽しくするものをつくっています。ゲームのコントローラーを置く台など、自分の生活に照らし合わせて、作るものをよく考えています。



電動糸のこぎりは曲線を、手びきのこぎりは直線を切ることに向いています。自分で判断して、使いどころを見極めて切るのには向かず、ぐにやぐにやになってしまいう子もいました。しかし電動糸のこぎりは慣れれば本当に便利で、切り口をななめに切ることもできます。多角柱をつくっている子もいます。真剣に木を切る姿に六年生らしい成長を感じました。



### 「はみ出す力」展 盛況でした



九月二十日(日)までうらわ美術館で「はみ出す力」展2を開催していました。本校からは三年生の「六月のわたしの絵」を出展しました。会期中に八二人の方に来場していただきました。今の造形教育では、自己決定できる子供を育てることが大切とされていることを、多くの人に伝えられたと感じました。